

ゼオ マックス
ZEO-MAX

リュウタロー
コナタロー

ゼオ マックス
ZEO-MAX

リュウタロー



粒状 3.3 ~ 6.3 mm

ゼオ マックス
ZEO-MAX

コナタロー



粉状 0.2 mm 以下

ゼオ マックス
ZEO-MAX の特徴

- 1 高い吸着能力**
国内最高クラスの陽イオン交換能 (C.E.C)160 ~ 190meq/100g
- 2 使用用途に応じた粒径サイズ**
上記サイズ以外にもご要望の粒径サイズを用意できます。
- 3 広い pH 範囲に有効**
酸・アルカリ環境下でも吸着能力を維持します。
- 4 東北地方を産地とする良質かつ豊富な天然ゼオライト**

仕様



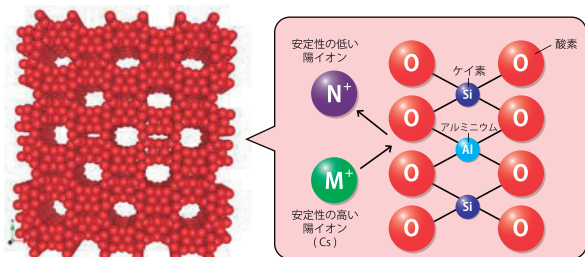
リュウタロー 粒径：3.3～6.3 mm

コナタロー 粒径：0.2 mm 以下

| | |
|-----------------|-------------------------------|
| 種類 | 天然ゼオライト (モルデナイト) |
| 主成分 | ケイ酸、アルミニウム等 |
| 陽イオン交換能 (C.E.C) | 160～190meq/100g |
| pH | 6～7 |
| 状態 | 乾燥粒状または粉状 |
| 荷姿 | 20kg/ 入目、1m ³ フレコン |

吸着特性

- ▶ ゼオライトの結晶表面が電氣的にマイナス (-) に帯電している為、陽イオン (+) を吸着する。
- ▶ 安定性の高い陽イオン (M⁺) が安定性の低い陽イオン (N⁺) と置換する。
- ▶ セシウム (Cs) は、陽イオンの中でも特に安定性が高い為、選択的にゼオライトへ吸着される。



ゼオライト (モルデナイト) 結晶モデル

吸着データ

▶ pH 変化による影響

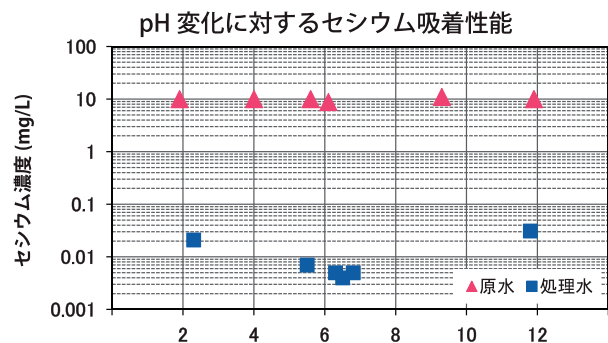
吸着能力は、pH の変化による影響を殆ど受けず、高い吸着性能 (濃度低減比率 1/100～1/1000 オーダー) を維持する事が確認できました。

【試験条件】

初期溶液濃度：10mg/L-Cs ゼオライト粒径：200μm

固液比：1:100 振とう時間：6時間

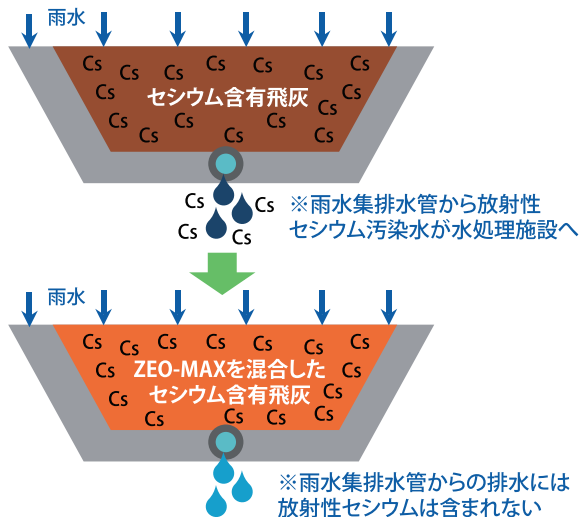
振とう後、3000rpm で5分間遠心分離し、0.45μm メンブレンフィルターでろ過後、ろ液中濃度を測定した。



●記載内容は性能改善などにより、予告なく変更することがあります。

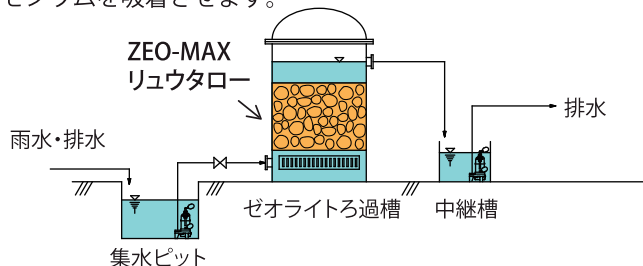
放射性物質含有飛灰への適用

焼却施設から発生する飛灰は放射性セシウムを保持する能力が低く、未処理のまま埋立ると地中で放射性セシウムが移流拡散する恐れがあります。そこで、ZEO-MAX コナタローを混合し、ZEO-MAX が地中で放射性セシウムを吸着し、埋立てた飛灰から放射性セシウムが移流拡散することを防ぎます。



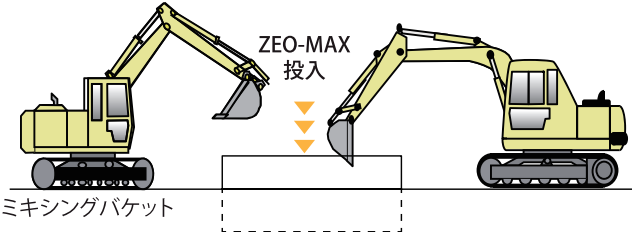
放射性セシウム含有水処理

ZEO-MAX リュウタローに放射性セシウム汚染水を通して、放射性セシウムを吸着させます。



施工例

▶ バッチ混合方式



▶ 連続混合方式

